

三田市立幼稚園再編計画（案）意見交換会概要

【藍市民センター：出席者数：12人】

日時：6月19日（土）10：00～12：00

	出席者の発言等（概要）	市の回答等（概要）
A	<p>再編・統合すれば人口減少の抑制につながるのではないかという事は、どういう根拠があって言われているのですか。本当に止められますか。</p>	<p>具体的に今、これをする事によって、これだけの人数が増えるというお話をできるものではないです。市立幼稚園は各地域にあります、その中で子育てをされる方々が、保育所や民間の認定こども園にお預けになられているという状況が実態としてあります。</p> <p>市立幼稚園は三田、三輪を除いては4歳、5歳のお子さんだけを受け入れていますが、それぞれの園区で、園区内の対象年齢のお子さんの約半分が地域外にある保育施設に通われている状況です。</p> <p>例えば、藍幼稚園の園区内に4歳児は、17人いらっしゃいますが、そのうち1号の幼稚園として通われている方が10人、保護者の就労等により2号の保育所として通われている方が7人、幼稚園に通われている方10人のうち市立幼稚園に通われている方は7人です。市立幼稚園に通わずに子育てをするために保育所や一般の認定こども園に預けられている方がこれだけいらっしゃるという状況です。</p> <p>再編により園の数は減りますが、集約をして保護者の皆さんたちが子どもさんをお預けいただける施設をつくることそのものが、その地域にお住まいいただけるという可能性があるのではないかと考えています。その施設があることで、その地域に住んで、子育てをしてみようとお考えいただければ、長い目で見たときには、結果的に人口が減っていくことを少しでも止める手立てになるのではないかと考えています。</p>
	<p>三田市は森市長になってから市政の流れとしては、病院の問題までクローズアップされています。三田に暮らす人間にとって、元気がなくなる政策が多い感じがする。かつて市長は、病院の問題でモラルハザードが起こっていると言われていました。多分根底にはそういう発想や考え方を持っておられると思っています。</p> <p>三田市では、再編・統合という形、あるいは削減ということで行われている。聞かされる方としては、モチベーションが下がります。特にここで子育てをしようという若い世代。つじが丘は今少しずつ入ってきていますけれども、そういう人たちが元気づけるような政策を提案されて当たり前だと思います。</p>	<p>今の幼稚園の現状を少しお話しさせていただきます。</p> <p>市立幼稚園は10園あり、そのうちの7園が15人未満で、その7園のうちの3園は10人に達していない。本当に小規模化してしまって、幼稚園の子どもたちが遊びたいと思っていても遊びが発展しないという状況が起きています。これを何とかしないといけないと現場にいても感じています。何とかして子どもたちが集える場を作りたいという思いを持って作った計画がこの再編計画案です。</p> <p>人格形成を培うこの幼児期に、子どもたちが友だちと関わりながら豊かな経験をしてほしいと願っています。心を通わせる友だちがいっぱいいるということは子どもたちのこれからの人生にとって宝になると思っています。この計画が、決して行革のために作られているものではなく、子どもたちの健やかな成長を願っ</p>

	<p>今みたいな説明ですと、結局は統合なんです。でもちゃんと器があるから何とかなるだろうという発想というのは、どうもピンとこないです。やはり直接的にその人たちを応援する手立てが必要だと思います。</p> <p>でも従来路線の中で、ずっとこういうものが行われている。行政の人たちは、そこに疑問を持って、考え方を少しずつ変えていく必要がある。市民のニーズを把握してもらわないといけない。みんなはこのままでいいと思っているわけではありません。</p> <p>この流れでずっとやられると、どんどん元気がしぼんでいくというマインドを市政が作り出している感じがする。その最たるものがこの再編の問題だと思います。こういう会を開いておられますが、このままで突き進められてしまうという不信感がすごくあります。今までの考え方とは違う発想を少しずつ入れて欲しいです。</p> <p>メディアでしか知りませんが、明石市が注目されているというのは、今までとは違う発想で何かをやろうとしていて、その意気込みが市民に伝わるからです。</p> <p>三田市では、森市長はスマートシティなど、いろいろと言われていますけど、今回のコロナウイルスのワクチン接種の混乱ぶりが最たるものです。デジタル化でみんながコンピュータを使える前提で考えていますが、65歳の方がコンピュータを使って自分でできるなんて、この現実を見るとどれだけギャップがあるか。そんなことも想像しないでやっている。しかも電話の受付はわずかな台数で。馬鹿にしています。そんな認識でいろんなことをやられているのは大きな間違いだと思います。やはり行政側が考えないといけないと思います。これに関しては、真剣に考えていただきたい。</p>	<p>て作っているものだというをお伝えさせていただきます。</p> <p>資料集2ページの市内就学前教育保育施設の一覧の認定こども園をご覧ください。例えば、ふじ幼稚園は定員が258人で在籍人数が217人。北摂中央幼稚園は定員が290人で在籍人数が258人という状況です。4ページのR3年の市立幼稚園の人数合計は252人です。北摂中央幼稚園は258人を1園で運営されているわけです。これは極端な話かもしれませんが、三田市内の市立幼稚園に通われているお子さんの人数を1園で運営することが可能な園もあるわけです。</p> <p>ただ、そうしたことをすることが望ましいとは決して思っておりません。私たちが幼稚園を再編したいと考えている一番大きな理由は、子どもたちそのものの育ちというところを十分に確保して、育てていく、そういう環境を作っていきたいということです。極端な話を申し上げると、再編統合するのであれば、1園で252人の子どもさんを預かる施設も考えられなくはありません。ただし、そのような施設は地域の人たちにとって決して望ましいものとは言えないと思います。</p> <p>人口が減少する中でも、一定の人数がいる子どもたちの集団の中で、子ども同士が育ち合える環境を少しでも提供する、そのための環境を整えていくということは私たちの役割だと思っています。</p> <p>地域の方々に関わっていただいて、子どもたちに体験をさせていただくというのは非常に大きな部分がありますし、見守っていただいているということは非常にありがたいと思っております。もちろん大切なことです。家庭の中での教育も大切なことです。</p> <p>市が公立幼稚園、施設を設置する中で、子どもたちにとってどういう環境が望ましいのかという幼稚園の役割を考えたときには、一定の集団の中で、同じ年齢の子どもたち同士が、たくさんの中で育っていくことを役割として考えていけないと思っておりますし、今限られた人材ではありますが、子育て世帯へのサービスを拡充する中で行っていきたいと考えています。</p> <p>私たちがこの再編計画案をお示ししているのは、行革や財政的効果をとということではなく、子どもそのものの育ちを焦点として考えていることはお伝えさせていただきます。</p>
B	<p>幼稚園から認定こども園になると保育料は変わりますか。</p>	<p>保育料につきましては、一昨年からの幼児教育・保育無償化により、3歳以上のお子さんについては無償になっています。再編計画案の認定こども園につきましては、3歳以上のお子さんを対象としていますので基本的には無償となります。</p>

	<p>スライドで 2065 年に 6 万 5000 人。それまでに、またこういう問題が発生することは考えられますか。それとも今回の統合で終わりですか。</p>	<p>今回、再編をすることにつきましては、少なくとも今後 30 年程度は今回の再編・集約をする 2 園の中で対応していきたいと考えております。30 年という数字はひと世代、子どもが生まれて子育てするような世代になる。その 30 年くらいのスパンで考えていかないといけないと思っています。</p> <p>今回は農村地域の幼稚園が対象ですが、農村地域だけに限らず市内の人口減少の局面は始まっておりますので、市街地においても、ひょっとすると、そういったことを考えていかないといけない状況が発生する可能性はありますが、今後 30 年ぐらいは、少なくとも認定こども園に再編・集約した 2 園については、維持していくことを前提に考えていきたいと思っております。</p>
	<p>30 年先までは今回の統合が正解であったということになるわけですね。</p>	<p>今、この再編の話を見せていただいておりますけれども、30 年というのは一定そういうスパンで見えていくのですが、幼稚園を無くすというよりは、新しく作るというイメージを持っております。</p> <p>この人口推計は、このままいけばということです。若年層がすごく出ていっているという状況です。皆さんのお近くのお子様も大阪や神戸、東京などに出ていっている方もいらっしゃるのかなと思います。もしそういった方々の割合が少しでも減っていくと人口減少のスピードが遅くなるのではないかと思います。</p> <p>藍地域では、男女合わせますと 56% 程度の若者が出て行ってらっしゃるのではないかと思います。このスピードを緩めることで、若者が地域に残り、その若者が家族をつくって、この地域で子どもを育てられる。そんな環境を作りたいと思っています。それによりまして、次の再編のありようというか、必要かどうかも含めて考えていかないといけないと思っておりますので、これからの取り組みそのものが重要になってくるかなと思っています。</p>
C	<p>私も保育に関わってきました。人数が少なくなって、集団的なことで子どもたちの成長について言われましたが、10 人でも 15 人でも、少ないかもしれないけども、それなりに子どもたちの学び、成長というのはできると思います。15 人から 30 人、最高で 30 人というのは、一人で見きれない数、複数担任などをされるのかもしれないけども、三田市のことはわかりませんが、子どもが減っている、将来的に子どもが増えないから再編というのは何か履き違えているのではないですか。</p> <p>子育て世代の人たちに魅力のある三田市に残ってほしい、来てほしい。そういう魅力的な子育てに優しい三田市をつくってもらった</p>	<p>そのあたりのことも考えながら作ったのがこの再編計画案だと考えています。幼稚園は公教育です。教育基本法、学校教育法、幼稚園教育要領に則った集団を通した保育・教育をするということが前提になっています。平成 23 年に実施した「集団の規模と担任の指導に関する意識調査」という興味深いアンケート結果があります。子ども一人一人に対する援助、そして集団の中で子どもを育てるという視点でとったアンケートです。</p> <p>幼児教育に携わる方が意識調査の中で、3 歳は 20 人未満の集団が子どもを育てる意味では良い。そして 4 歳・5 歳については 21 人から 30 人未満というアンケートの結果が出ています。</p> <p>これは一人一人の意識ですので、科学的な根拠があるというものではないです</p>

	<p>ら、今は少ない人数かもしれないけども、やっていけるのではないかと思います。今は少し農村部にもコロナの影響もありますし、移住される方も増えてきているというはお聞きしています。そのように三田市に、農村部にすごく魅力があって来てもらっていると思います。</p> <p>私は、子育てに優しい三田市というところに魅力を感じて引っ越してきました。テレビでやっていましたが、市によっては、子育て世代にすごく優しくて、だから引っ越してきました、そして、子どもを3人4人産みましたという話が放送されていました。そこまでいくと、再編する必要はないです。</p> <p>30年後にはこれだけ人が減るといような暗い話ばかりをされるのではなく、この幼稚園の再編から見ても、幼稚園の子どもたちを増やそうと思えば、そのあたりをしっかりと見ていかないといけないのではないかと思います。私には孫もいて、三田市に住んでいるのですが、子どもたちは三田から出て行きます。それは三田に魅力がないというのが半分あると思います。</p> <p>子育て世帯に住み続けてもらうとか、引っ越してもらうためには、すごく魅力のある子育てに優しい三田市にしてもらおうと幼稚園の再編でも変わってくると思います。農村部に引っ越してくる人も、ここに幼稚園があって、地域のおじいちゃん、おばあちゃんと近所の人がとてもアットホームで、そういう地域に根差したものを考えて、集団は大事ですけども、そこらへんを考えながら再編を考えてほしいと思いました。</p>	<p>が、日々子どもたちと関わっている教師が肌で感じているものだと思いますので、こういうことも参考になるのではないかと感じております。</p>
A	<p>それは平成23年ですよ。コロナも含めて、今はみんな意識が大きく変わっているのではないですか。そんなデータ、都合の良いところを持ち出して話をしてもみんなピンときません。</p> <p>あなたが思わないだけで、みんな変わっていると思いますよ。コロナ禍で学校も少人数学級で実施して、その良さをみんな実感しているわけです。平成23年のデータを持ってきて、集団がいるなんてこじつけの話で、今は違うんですよ。</p>	<p>変わっているとは思わないです。</p> <p>コロナは今起こっています。そして距離を空けましょうとか、そういったことの配慮は、学校や幼稚園もしていると思います。</p>
D	<p>距離の問題、直接的な話ですけど、子どもたちが、先生が実感したものであるのではないですか。</p>	

		<p>議論が錯綜しそうなので、論点整理させていただきたいと思います。</p> <p>子どもたちのどのくらいの集団が望ましいのかという、お話しなのかなと。先ほど別の方から5人という人数でも良かったと思うというお話がありましたが、個人的なご意見で構いませんが、幼稚園としては何人ぐらいが適切と思われる数字はありますか。</p>
C	<p>20人か25人くらい。多くても25人。20人ぐらいが理想だと思います。</p>	<p>少ない方は何人ぐらいというイメージで思われていますか。</p>
	<p>10人くらい。今公立は、三田市は4・5歳児さんですね。4・5歳混合保育というのもいいと思います。5人くらいしかいないんだったら、4・5歳を一緒の1クラスにする。4歳児で必要な保育もありますし、5歳児で必要な保育もあります。でも、お兄ちゃん、お姉ちゃん、上の子を見て育つというところはいいのではないかと思います。保育園でも縦割り保育というクラス編成をしているところもあります。</p> <p>コロナのことを言われましたけど、30人は見きれないと思います。子どもたちをしっかりと見ようと思うと、20人くらいが一番いいのかなと思います。私は保育園に勤めていて、幼稚園とは違うので、指導要領とか、ちょっとそことは違うんですけどね。保育園でも集団というのは大切だし、でも個を大切にしながらも集団の中で個を生かし、どんなふうに伸ばしていったらいいのかなというのがあります。</p>	<p>今、お伺いする中では、30人は多いのかな、多くても20人というお話だと思います。一方で、10人という話も出ていましたが、例えば、5人や3人、2人というのは、どのようにお感じになられますか。</p>
	<p>幼稚園は地域にあること自体で地域に根差しているというのか、お年寄りの、周りの人の活力にもなるので、隣の幼稚園との交流とかを設けていったらいいと思います。</p>	<p>それは人数が2人、3人と少なくなるようであれば、地域のお年寄りの方々のお力、あるいは他園との交流を増やせばいいというようなご意見ですか。</p>
	<p>そういうことをすればいいのではないかと思います。三田市の農村部にすごく魅力というのか、市立幼稚園らしい魅力のある保育をしていくと、市外からも来てくれるかもしれません。そういう魅力を発信していくのもいいのではないかと思います。</p> <p>もちろん国の教育要領とか、いろいろあることはわかりますが、それもありませんが三田市でいかに子育てして、子どもたち、人口を増やしていこうと今考えられていると思います。そういうとこで、三田市らしい魅力のある幼稚園とかを作っていくらどうかと私は</p>	<p>教育要領の話をお出しいただきましたけど、市内の就学前のお子さんについては、市立幼稚園もそうですけれども、民間保育所や認定こども園も含めまして、3歳児以上の就学前のお子さんの教育というのは、「三田っ子がやきカリキュラム」で基本的には同じのものであって、子どもたちが健やかに育つように教員の情報共有はさせていただいています。それに則って行っているの、そこは民間園でも市立園でも同じです。</p> <p>少なくなっていくたときの対応の仕方として、地域の方々のご協力、あるいは他園との交流というのもご意見としてお出しいただいたと思いますが、毎日子ども</p>

	<p>思います。</p>	<p>もが幼稚園に通って暮らす中で、他園との交流はもちろん重要なことかもしれませんが、もっと言うと小学校接続のための交流も大切かもしれないですけれども、毎日というのはなかなか難しい面もあると思います。</p> <p>地域の方々に関わっていただいて、幼稚園では体験できないようなことというのは、もちろん大切なことと思います。ただ、地域の中にいる子どもさんは、市立幼稚園に通われているお子さんだけではありません。そういう意味で言うと、地域の方々に関わっていただくというのは、必ずしも公立幼稚園に行っているお子さんにだけ関わっていただくものでもないのではないかと思います。</p>
	<p>それは分かっています。</p>	<p>関わっていただくとしても毎日というわけにはいかない部分もあるのではないかと思います。</p>
	<p>毎日とは言っていません。そういう経験も地域にあるからこそできるのではないかと。毎日交流しなさいとか、毎日地域の人と関わりなさいということは決して言っていないです。ちょっとオーバーかなと思います。すごく人数にこだわられています、それだけではないと思います。</p> <p>子育てに優しい三田市にして欲しいと思うから、私は残して欲しいと思うし、子ども、人口を増やしていくということも一緒に見ながら幼稚園の再編も考えてほしいと思います。</p> <p>少人数は少人数で魅力のあるものができるし、集団はできないかもしれないけども、大人との信頼関係はすごくできると思います。子どものことを考えたり、今の三田市を考えたら、再編というところをもう少し広い目で見られたらと思いました。</p>	
E	<p>去年まで藍幼小のPTAの役員をさせていただいておりました。私自身、藍幼稚園の園外活動にも、10年以上にわたりまして携わらせていただいております。</p> <p>先ほどから議論を聞いていますと、市政全体の話になっているのかなと感じましたので、実は昨年の説明会の中でも話をさせていただきましたが、まず保護者として、この計画についての現状の考え方を、昨年しっかりと保護者で共有する中で、アンケートをとっておりますので、その概要をご紹介させていただきたい、藍幼稚園のことについて少しお話しをさせていただきたいと思います。</p> <p>保護者の意見としましては、この提案にあります3歳児保育、あ</p>	<p>今、幼稚園 10 園で 252 人のうち、園区外から通われているお子さんは 32 人です。藍幼稚園につきましては、園児数が 13 人、そのうち、3 人が園区外から通われています。</p>

<p>るいは延長保育が増えていくということで、今のご家庭、共働き世帯も多いというような現状の中でいくと、概ねこの計画については評価をされているところです。ただ、不安点としましては、通園の方法であるとかをこれから整理していかないといけないという意見がありましたので、そのあたりも昨年度この場でお話をさせていただいたところです。</p> <p>あとは、この再編後という点でいいますと、私自身、幼稚園に関わらせてもらっているという立場の中で、嬉しい意見であったんですけど、保護者の中で「藍幼稚園の良いところはどこですか」というアンケートさせていただいたところ、地域との関わりの中でいろんな体験ができるということが、非常に評価をいただいているところでありました。新しい園になりましても、そういう地域との関わり、良さというのは、園区が広がるということはありませんが、引き継いでいってほしいというのが保護者の願いでございました。そういったことも含めまして、保護者の思いをくみ取りながらより良い園運営に務めていただけたらなと思っております。</p> <p>今の状況だけ確認をさせていただきたいのですが、藍幼稚園におきましても園区外のお子様を通園されているケース、ほとんどがつつじが丘だと思いますが、園区外のお子様と園区内のいわゆる藍小学校区のお子様との割合というのは、資料がありますか。</p>	
<p>ありがとうございます。年度によっては、園区外のお子さんの方が多かった年もあったかと私も記憶しております。昨年の説明会でも、保護者やPTA代表としてご要望ということで発言させていただいたんですけども、今の計画というのは基本的に園区内の子どものことを中心にということであったかと思えます。</p> <p>余力があればという話ではありましたが、園区外、つつじが丘から藍幼稚園を選んでいただいたという点でいいますと、藍幼稚園の教育の良さというのを評価して来ていただいているかと思えますので、できるだけそういった園区外のお子様のご家庭からも評価いただけるような良い園にさせていただきたいと思えますし、ご希望があれば、できるだけ受け入れていただけるような体制を作っていただきたいとお願いいたします。そういったところもご検討いただければと思います。</p>	<p>今おっしゃっていただいたように、昨年は事前にアンケートを取っていただく中で、いろいろご意見を頂戴しているところです。</p> <p>お話にありましたように、再編すれば園区が広がりますけれども地域の皆さんとの関わりというのは、子どもたちが園外へ出て行ったり、地域の方が園にお越しいただくという形で、関わりは十分に残していくべきものであろうと思っております。そのためには、この計画案の中には、そのことも盛り込んでいかないといけないと認識しております。</p> <p>園区外のお子さんの受け入れに関して柔軟な対応を望むということですが、そういった点につきましても、今後、検討していかなければいけない内容ですので、計画案の中に皆さんと協議していくこと、あるいは柔軟な対応をしていくというようなことを盛り込んでいかないといけないと考えております。</p>

F	<p>日出坂から広野まで通園バスを出していただけるようなお話でしたが、普通に行って15分かかります。通園バスでいろんなところを周ると30分以上かかるのではなかとと思います。保護者にとっては送り迎えが無くなって楽かなと思いますが、3歳、4歳の子どもにとって通園距離が長くなる、時間が長くなるというのは、それが負担にならないのかという不安がありますので、送迎のルートを検討いただけたらなと思います。</p> <p>少しでも子どもの負担にならないようお願いいたします。</p>	<p>おっしゃられているとおり、通園時間が長くなれば、子どもさんの負担がかかると思っております。昨年度、実際に在園されているお子さんの自宅付近の主要道路のところを回らせていただいたところ、ゆっくり走って長くても40分以内となっております。実際はもう少し短い時間で回れると思っております。</p> <p>認定子ども園が開園する前年度には実際に入園するお子さんのお住まいがわかりますので、その状況を踏まえまして、通園時間とルートをどうするのかは、地域の皆さんと一緒に考えさせていただきたいと思っております。</p>
G	<p>資料を見ていたら、人口が減っている、子ども的人数が減っている、そんな言葉ばかりで希望がないです。子どもはやっぱり希望です。人口が減っているから、三田市はこれだけ努力しているというのがこの資料にはないです。</p> <p>市長はよく子育てのことを市報に出されています。子育てするなら三田というのは、よく覚えています。市長も一生懸命、子育てに関することを発信されていますが、資料を見ていたら子育てをする器、要するに館が減るというのですが、器がなかったらできません。</p> <p>資料を見ても、三田が努力して、もっと地域の人、若い人が仕事で大阪に出て行っても、子育てはやっぱり三田がいいと戻ってくるような魅力的なことがないです。</p> <p>幼稚園に始まったことでなく、小学校も統廃合の話があります。そんな人たちが三田はこんなことしてくれると言ったら絶対戻ってきます。そういうのがないです。</p> <p>私も幼稚園に以前勤めていましたけども、集団というのは大事ですけど、北欧の教育は、15人、10人からやっていますので羨ましいです。日本は小学校の定数が40人からやっと35人になりました。それがおかしいです。減っているからこれで我慢しろとって、一つも三田市が努力してない。</p> <p>人口の戻りというのは市政の問題だと思います。人口が増えている明石市長は本当に子育てのことを考えておられます。他市ながらあっぱれだと思います。</p> <p>私が幼稚園に勤めていたときは園児数が多かったですけれど、保育は人数が減ってもできます。子どもの育ちといたしますけど、聞い</p>	<p>人口が減少している状況をお示ししている表ですので、その状況だけをご覧いただく中では前向きな希望を持ってというお話にはならないのかなとは思いますが、</p> <p>そういった状況を防いでいく、少しでも良い状況にしていくというところがこの再編ではないというご意見だったかもしれません。私たちとしましては、この再編によって少しでもそういった状況が改善できるのではないかと考えているところです。いろんなご意見、考え方の違いというのはあるとは思いますが、決して後ろ向きな気持ちでこの再編計画案を示しているのではないということは申しあげさせていただきます。</p>

	<p>ていたら、人数が少なかったら子どもは育たないというイメージがあるみたいで、決してそんなことはありません。人数が何人であろうと保育はできます。</p> <p>もう一つ、バス通園のことですが、バスに30分とか40分とか乗っているのは考えられません。子どもをそんな長い時間、バスに詰め込むというのですか。それなら台数を増やせば、1台で40分なったら2台にしたら半分になります。</p> <p>もっと子どもを大事にする。子どもが大きくなって三田がいいと言って、そこで子育てがしたいという希望も持つようなことは考えられないのですか。一つも見えてこないです。</p>	
D	<p>中学校の統廃合でかなり問題意識を持って幼稚園も見せていただいています。藍幼稚園にしてもとても自然豊かないいところであって、それを統合していくというのは本当にもったいないと思います。多分今通わせていらっしゃる方たちもすごくそういう思いがあるのではないかと思います。</p> <p>自然環境の中で子どもを育てるように応援してくださっている人たちを今日初めて知って、いい環境で子どもたちが育つようにいろんな配慮があったんだと改めて思います。</p> <p>私も子どもをいろんな幼稚園に通わせていました。1クラス13人ぐらいの小さな幼稚園で、園舎も広いわけではありませんでしたが、みんなすごく仲良くて、毎日木登りばかりをしていました。</p> <p>転勤して、街の真ん中の幼稚園に下の子は通いましたが、ものすごいマンモスの幼稚園しかなく、1クラス40人近かったです。子どもは驚いてしまって、毎日幼稚園のお部屋の片隅で震えていたと言われました。集団で、というのを聞くと、いつも子どもの幼稚園のことを思い出してしまいます。</p> <p>今、中学校では切磋琢磨ということをやたらに言われるのですが、本当の集団とは何なのかというのが根底にあります。10人くらいでも人間関係を、豊かに子どもを育てることができると思います。三田市は何かというと一定人数がいけないといけなと言われるんですけど、大人数が子どもの人格形成にプラスになる、人数さえいればいいというような考えはやめてほしいと思います。</p> <p>市の政策というのは、何十年後かにこのようになるというシビア</p>	<p>3園を一緒にしたとしても、その中で子どもたちがどんなふうに学んでいくなか、地域の方々と関わりながらということも含めて、前向きな内容になるようにお示しできるようにしていきたいと思っています。</p> <p>藍幼稚園では豊かな自然環境の中で成長していると思っています。どこの幼稚園がよくて、どこの幼稚園が悪くてという話ではなく、市内の市立幼稚園はどこも豊かな環境の中で地域の方々とも関わらせていただいて、子どもたちにとって良い環境であるというのは、おっしゃっていただいたとおりであり、ありがたいことだと考えています。ご意見にありました前向きな形で、希望が見えるようにお示しできることを考えながら計画案をきちんと作っていきたいと思っています。</p>

	<p>な見通しかもしれませんが、そこに子どもたちを三田市ではどのように育てるかというものが無い。</p> <p>こういうときだからこそ、幼稚園の教育をなさっているところも、今の良い環境をもっと大事にした、4歳・5歳児がみんな一緒に育つような発想で、政策を提示して欲しいと思います。三田市は子育てについて、この豊かな自然環境で地域の人たちの応援を得ていくようなものを市民に示して欲しいと思います。</p> <p>人数の心配ばかりではなく、市政のあり方というのをもっと私たちに示していただかないと、私たちはほんとに暗くなるばかりです。</p> <p>子どもたちを増やしていく、若い人たちを呼び込める、何が本当にきっかけになるか、力になるかということ。明石市の話が出ていましたけど、明石市長からよく学んで。周辺で子どもたちを増やしている、減ってばかりじゃない市があるでしょう。そういうところにもっと学んで提案をしていただきたいと思います。それは現場の人たちの力になると思います。</p> <p>何か数ばかりでは情けないです。これでは藍中学校も統合しなければならぬみたいな話になっていく。</p> <p>私は危機感を感じています。現実を認める話ばかりではなく、こうしたら良くなるというビジョンをもっと私たちに示していただきたいです。この3園を一緒にしたら、本当に子どもたちにとっていい環境になるのかということをもっと示していただきたいです。</p>	
A	<p>この再編計画は、こちらの意見も取り入れて、良いもの作っていったと言われていましたが、本当に変える気持ちはありますか。変更の余地はありますか。再編ありきでこのままで進むのですか。</p> <p>こういう公聴会を開いているわけですから、行政側でこんな意見が出ている、三田の魅力、自然がいっぱいだとか、地域の人間との関わり、それを入れ込んだ再編計画にする気はありますか。住民の意見を本当に反映する気はありますか。</p> <p>いいとこだけとって返事になっていないと思います。再編計画に地域との関わりを入れましょうとか。でも市は、この計画案自体はこのまま進めるんですよね。</p> <p>行政の主体は市役所ですか、住民ですか。</p>	<p>保護者の方からもありましたけれど、地域の方々との関わりや通園バスのことなど、ご意見として入れていかないといけないところは、留意する事項として、実施に向かって担保していくためには計画の中に入れていかないといけないと思っています。</p> <p>私たちとしましては、いろいろと検討する中でまとめてきたものですし、この計画案で再編をしていくことが最も望ましいと考えてお示しています。</p> <p>今回の計画で申しあげますと、子どもさんの育ち、学びというところになりま</p>

		す。
	今聞いているとそこの視点が全然違います。やはり人数みたいな話になっているのではないですか。この計画の一番の根本。人口減少もここまできているのではないですか。これを食い止めるために、この再編統合みたいなどこでもやっているような話を持ってきても上手くいくはずがない。だからそこに工夫がいるのではないですか。	今のご意見としてはこの再編計画を取りやめたらどうかということでしょうか。
G	住民の声を聴くために来られたんでしょ。声を聴かないで再編を進めますというのなら、何のためのこの場ですか。この計画はまだ案ですよ。	
A	住民の意見も入れて見直しもありますかと聞いています。	<p>見直しの内容というところについて、今我々がお示ししているのは、公立幼稚園を作ったり、クラス編成したり、あるいは今の規模が適正なものかを判断するための一定基準として、15人から30人を設定させていただいたということです。クラス編成の基準が5人でもいいということであれば、5人単位でクラス編成をしていかないといけないわけです。そうするとクラス数が増えて、先生の数や部屋の数も増えるということもあるわけで、それは市によって財政状況も変わりますので、できることとできないことがあるだろうというふうに思っています。</p> <p>今は10人以下の園も増えてきているし、いわゆる小規模園が多くなってきている現状を見る中で、子どもたちの育ち、子どもの学びというときに、子どもが友だちや仲間を作って、共に刺激し合いながら成長していくことは非常に大切ではないかと思っています。それが今、少ない園では、園児が2人の幼稚園も公立の中ではありますので、その学びの機会をどうしても確保しておく、そういう形にしておきたいというのが我々の願いであります。</p> <p>皆さんがおっしゃるように、2人や3人の幼稚園でもいい、このまま置いといて、それで十分教育できるということになりますと、もちろん現在の幼稚園の教員たちは一生懸命やっておりますので、いろんな足りないところについてはフォローしながらやっています。ただ、子ども同士の学び合いをどうしても確保したいというのが趣旨でございますので、そこの根本のところを変えるのかと言われると、考え方自体を変える予定はないということです。</p> <p>ただし、今いろいろご意見を頂戴していて、先ほどPTAの方もおっしゃられましたけれど、いろんなご不安やご懸念な点がこの再編計画案の中に盛り込まれていない部分もありますので、それは我々もお約束するという意味で、再編計画案については見直しを提案していきたいと我々事務方として思っているところで</p>

		<p>ございます。</p> <p>ネガティブなことばかりでというお話もいただきました。ただ、我々行政職員で実務家ですので、これから何が起こるのかということは夢ではなく、正確に事実を一定推定しなければならないと思っています。それを踏まえたうえで、どんな夢を描くのかということを考えなければならないと思っています。</p> <p>人口減少というのは我々にとっては厳しい状況です。それは地域の皆さんにとっても市役所の人間にとっても同様です。これを何とかしたいと思っているのは皆さんと同じです。その一つの方法として、もちろん子どもの学びを保障するのとあわせて、子育てがひよっとしたら農村地域ではしにくい、皆さんニュータウンや既成市街地まで子どもさんを送り迎えしているのではないかと考えているところでございます。今の幼稚園から少し遠くなるかもしれませんが、ちょっと行くところに作らせていただくことで、そういう方に地域に少しでも残っていただけるのではないかと願っているところでございます。</p> <p>決して希望や夢を失ったわけではありません。推計を見ながら、今我々が持っている資源を最大限活用して、できることはこれだということでお示しをしているところです。ご懸念の声や課題に思っていることについては、なるべく再編の具体化をするにあたっては考えていかなければなりませんし、その部分での再編計画案の見直しするというのは、我々も考えてまいりたいと思います。</p> <p>一点だけ補足をさせていただきますと、住民の方の意見を聞かないのかということをおっしゃられたのかなと思いますが、PTAの方もおっしゃいましたけれども、ご意見の中には賛成というご意見があります。先程の保護者の方がアンケートをとられた中にも出ておりますので、全てではないにしても賛成されている方もいらっしゃるということだけはお伝えさせていただきます。</p>
E	<p>先ほど出ました今後どういう夢を持って希望のある地域にしていくのかという中で、藍地域のことを我々も考えていかないといけないのかなと。まち協の座談会の中でも、私も参加させていただいていろいろ話をしているところです。</p> <p>今回の計画についても、これを逆手に取るというとおかしいですが、地域としてもこれをチャンスと捉えて生かしていかないといけないというふうに考えています。</p> <p>その中でいいますと、この計画の最後にちょっと触れてありますが、跡地の利用のことについてです。今の藍幼稚園は、多分ご承知だと思いますけれども、ここにも何人か顔を出していますけど、</p>	<p>おっしゃっていただいたとおり、藍幼稚園は小学校隣接の立地でございますので、跡地活用につきましては今のところを十分計画の中で研究しながら進めていきたいと思っています。</p>

	<p>地域の方や保護者の方も一緒になって園庭の芝生など、非常にきれいなコンディションを維持しています。また、まち協で園庭にある桜を見る会をやってみたり、ちょっとコロナでなかなかそういうことが出来ていないですけど。非常にいい環境ということで、施設として何か地域にとって良い影響をもたらすようなポテンシャルを持っている非常に良いコンディションのところだと思っています。</p> <p>ただ、これは他の園と違いますが、学校の敷地内にあるということで、跡地の利用を考えていく中で非常にハードルの高いものになっていると思っています。この計画どおりでいくとすれば、令和5年ということで、あと2年ちょっとですので、そういった跡地の利用をどうしていくのか。どうしても学校現場とセットになってくると非常に使いづらいという現実問題もございますので、そういったところも含めて、地域といろいろな意見交換ができればと思っています。</p>	
G	<p>私はこの再編について非常に期待しています。早くやってもらえないかと思っています。どうしてかと言うと、私は放課後子ども教室をやっています。藍小学校の3階でやっているのですが、クーラーもなく、寒い。今は15人ほどで運営していますが、藍幼稚園の跡地を利用して、部屋を一つでももらってしたらいいのではないかと思います。</p> <p>もし子どもが広野の方に行ったら藍幼稚園に送ってもらって。子ども教室は午後2時半から午後4時半までやります。午後4時半になったらバスが来るので、そのときに子どもたちもお兄ちゃんやお姉ちゃんと一緒に帰ったらいいかなと。宿題をしたり、マジックやサイエンスショーをやったりしていますが、藍幼稚園は使いやすいから非常に良いです。一つだけでも教室をもらえるようになるというのと楽しみにしています。うまくいかないかもしれないけど、私自身はこういうことがあったら、一緒にやろうよということを計画しています。</p>	<p>ありがとうございます。積極的なご提案だと思いますし、幼稚園の園舎の状況も十分にご理解をいただいたうえで、ご発言いただいていると思います。本当に参考にさせていただきながら、進めていきたいと思っています。</p>